

参考資料 9

小中一貫教育校を導入したときの効果(実施年数毎の推移)

平成26年度「小中一貫教育等についての実態調査」(文部科学省)

a) 導入当初から期待される効果

「小中一貫教育に取り組んで1～3年の学校」で70%以上の学校で認められる成果としてあげられた項目

【児童・生徒にとって】

中学校への進学に不安を感じる児童が減少した。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	22%	64%	86%
4～6年	32%	62%	94%
7～9年	35%	60%	95%
10年以上	38%	58%	96%

いわゆる「中1ギャップ」が緩和された。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	16%	67%	83%
4～6年	27%	67%	94%
7～9年	30%	65%	95%
10年以上	34%	64%	98%

1～3年 (n=603)
4～6年 (n=341)
7～9年 (n=132)
10年以上 (n=53)

学習規律・生活規律の定着が進んだ。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	8%	62%	70%
4～6年	9%	62%	71%
7～9年	17%	67%	84%
10年以上	19%	60%	79%

特別な支援を要する児童生徒へのきめ細かな指導が充実した。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	10%	60%	70%
4～6年	13%	66%	79%
7～9年	17%	66%	83%
10年以上	17%	62%	79%

【教職員にとって】

小・中学校の教職員間で互いの良さを取り入れる意識が高まった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	16%	69%	85%
4～6年	22%	70%	92%
7～9年	28%	68%	96%
10年以上	25%	64%	89%

小・中学校の教職員間で協力して指導にあたる意識が高まった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	17%	63%	80%
4～6年	24%	66%	90%
7～9年	30%	60%	90%
10年以上	21%	66%	87%

小・中学校共通で実践する取組が増えた。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	15%	62%	77%
4～6年	23%	56%	79%
7～9年	28%	58%	86%
10年以上	34%	49%	83%

小学校教職員の間で基礎学力保障の必要性に対する意識が高まった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	13%	63%	76%
4～6年	19%	69%	88%
7～9年	23%	70%	93%
10年以上	13%	75%	88%

教員の指導方法の改善意欲が高まった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	8%	64%	72%
4～6年	9%	74%	83%
7～9年	14%	75%	89%
10年以上	11%	74%	85%

小・中学校の指導内容の系統性について教職員の理解が深まった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	8%	63%	71%
4～6年	12%	74%	86%
7～9年	20%	70%	90%
10年以上	26%	57%	83%

b) 取組が進むことにより期待される効果

「小中一貫教育に取り組んで1～3年の学校」では、70%以下の学校でした認められなかった成果が、取組年数が増えるにつれて70%以上の学校で成果として認められるようになった項目

【地域・保護者にとって】

地域との協働関係が強化された。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	6%	51%	57%
4～6年	12%	54%	66%
7～9年	13%	59%	72%
10年以上	15%	64%	79%

保護者との協働関係が強化された。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	3%	44%	47%
4～6年	3%	52%	55%
7～9年	7%	64%	71%
10年以上	8%	53%	61%

【児童・生徒にとって】

上級生が下級生の手本となろうとする意識が高まった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	14%	54%	68%
4～6年	17%	62%	79%
7～9年	23%	67%	90%
10年以上	25%	60%	85%

下級生に上級生に対する憧れの気持ちが強まった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	12%	53%	65%
4～6年	16%	59%	75%
7～9年	20%	70%	90%
10年以上	21%	62%	83%

異校種、異学年、隣接校間の児童生徒の交流が深まった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	11%	51%	62%
4～6年	20%	53%	73%
7～9年	23%	58%	81%
10年以上	21%	64%	85%

児童生徒の学校生活への満足度が高まった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	7%	57%	64%
4～6年	8%	60%	68%
7～9年	8%	73%	81%
10年以上	9%	64%	73%

児童生徒に思いやりや助け合いの気持ちが育まれた。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	10%	50%	60%
4～6年	9%	57%	66%
7～9年	14%	65%	79%
10年以上	11%	66%	77%

児童生徒の規範意識が高まった(子供が落ち着いた)。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	8%	53%	61%
4～6年	10%	55%	65%
7～9年	12%	67%	79%
10年以上	15%	58%	73%

学習意欲が向上した。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	3%	52%	55%
4～6年	3%	57%	60%
7～9年	7%	71%	78%
10年以上	2%	65%	67%

児童生徒の自己肯定感が高まった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	5%	45%	50%
4～6年	5%	52%	57%
7～9年	11%	67%	78%
10年以上	4%	66%	70%

授業が理解できると答える児童生徒が増えた。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	3%	48%	51%
4～6年	2%	55%	57%
7～9年	10%	62%	72%
10年以上	4%	64%	68%

学習習慣の定着が進んだ。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	3%	55%	58%
4～6年	6%	58%	64%
7～9年	9%	61%	70%
10年以上	8%	62%	70%

【教職員にとって】

教員の教科指導力の向上につながった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	6%	59%	65%
4～6年	6%	72%	78%
7～9年	9%	76%	85%
10年以上	8%	70%	78%

小・中学校の授業観や評価観の差が縮まった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	6%	51%	57%
4～6年	9%	65%	74%
7～9年	15%	68%	83%
10年以上	23%	53%	76%

教員の生徒指導力の向上につながった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	5%	57%	62%
4～6年	3%	66%	69%
7～9年	8%	72%	80%
10年以上	6%	77%	83%

同一中学校区内の小中学校間の取組の差の解消につながった。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	7%	54%	61%
4～6年	14%	62%	76%
7～9年	10%	70%	80%
10年以上	9%	67%	76%

養護教諭、栄養教諭、学校事務職員などの資質能力が向上した。

	大きな成果あり	成果あり	肯定的な回答
1～3年	5%	48%	53%
4～6年	6%	57%	63%
7～9年	8%	67%	75%
10年以上	6%	70%	76%